

開催予告

第32回 ATS シンポジウム開催のご案内 安全で効率の良い運航と航空管制

ATS 委員会

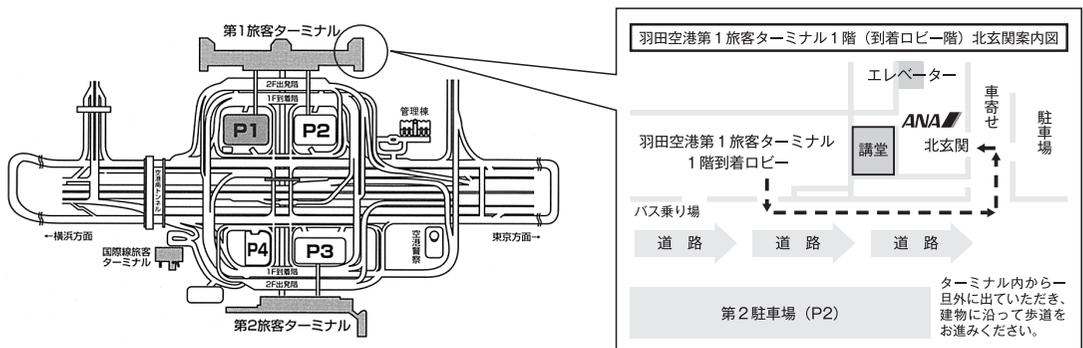
恒例の ATS シンポジウムが10月23日に開催されます。1979年に第1回が開催され、今年は32回目になります。

ATS シンポジウムは「安全で効率のよい運航を求めて、パイロットと管制官が交流を図り共通の認識をもつこと」を目的に、操縦士協会と管制協会とで共催しているものです。

操縦士協会の ATS 委員会では、ATS に関する研究活動を続けています。日本の管制のあるべき姿、管制方式基準の解釈、管制方式の問題点と解決策、日常運航における航空管制の諸問題等々を検討しております。このような活動の積み重ねの中から、広くパイロットと管制官の間に問題を投げかけ、議論し、あるいは啓蒙が必要と思われるテーマを取り上げています。

皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 2010年10月23日 (土) 午前10時 - 午後5時
会 場 全日空 講堂 羽田空港第1ターミナル1階 (北側)
基調講演 「我が国の航空管制『いま』と『これから』」
国土交通省航空局管制保安部 管制課長 堤 清 氏
解 説 「管制方式基準改正の解説」
国土交通省航空局管制保安部 管制課
航空管制調査官 井本 岳史 氏
「D滑走路供用後の羽田空港の運用」
研究発表 「ATC コミュニケーションのあり方について」
* 滑走路誤進入防止対策



主催 (財)航空交通管制協会 (社)日本航空機操縦士協会
後援 国土交通省航空局

* 参加希望の方は、当日会場受付にお越し下さい。写真付き身分証明書携帯して下さい。